

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1 参加者 L大川、西 以上 2名

2 山城・ルート 白山 平瀬道

3 交通手段 電車 **車** バス

4 行動記録

1月3日(金) 5:00神戸出発→10:15大川橋白山登山口→13:00 白水避難小屋 (H1300)→16:00 大倉尾根 (H1400)テント泊(行動 5 時間 45 分)

1月4日(土)5:30 大倉尾根(H1400)→8:00 大倉山避難小屋→ 11:30 室堂平東手前(H2400)→引返し →16:00 大倉尾根(H1400)テント泊(行動 10 時間 30 分)

1月5日(日) 7:00 大倉尾根(H1700)→8:00 白川避難小屋→13:30 大川橋白山登山口(行動 6 時間 30 分) →入浴後 帰神

a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか

1月3日の行動はほぼ予定通り。1月4日 前夜からの積雪が30cmほどあり。ラッセルとなる。大倉山までの急登は、夏道ルートは分からず、登り易そうな斜面を登ったが、木を掴んでやっと登れるぐらい厳しいものとなった。大倉山避難小屋からはナイフリッジとなり慎重に進んだ。

11時30分に、やっと室堂平東手前(H2400)に到着した。しかし視界が全くないホワイトアウトと、トレースもすぐに消える状況で、このまま進むと、時間的にも下山困難となる恐れを感じ、残念ながら引き返しを決めた。下山は尾根が入り組み複雑で、GPS確認しながら慎重に行動した。

b 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか 発生した場合は具体的に記す
特になし。

C その他、ルートに関する情報・気がついた事等

・去年に引き続き冬の白山は厳しさを実感した。体力・ルートファインディング力・悪天時の対応力・雪上技術の高いレベルが要求される。今回も前半は積雪も少なく、天候もまずまずで、運よく、予定通り行動できたが、3日夜から天候が崩れ、山行中50cm程の積雪となり、また今年も室堂平より上はホワイトアウトで、登頂できなかった。厳冬期の白山は天候が目まぐるしく変わり、天候の良い時間帯は限られており、そのタイミングをねらっての登攀が必要となる。今回の登山で、個人的にはまだまだ力不足であることを実感した。それでも、2年続けてよく挑戦できたと思う。同行して頂いたNさんありがとうございました。

白山は素晴らしい山で、今回も色々教えてもらった。またチャンスがあれば、挑戦したい。

(大倉尾根 2200m 付近にあった、ダケカンバの巨木 去年折れていた左の枝は今年はちぎれて無くなっていた。)



報告者氏名 大川 肇

令和2年1月27日